

令和3年度



木津川市 予算のあらまし



もくじ

はじめに	1
令和3年度木津川市予算一覧	2
一般会計歳入予算の内訳は	3
一般会計歳出予算の内訳は	4
グラフでみる一般会計歳入予算の推移	5
グラフでみる一般会計歳出予算の推移	6
令和3年度の主な事業	7
都市計画税に係る事業	14
市民ひとりあたりの予算額	巻末

木津川市の予算
や事業をご紹介します。



木津川市マスコットキャラクター
いづみ姫

はじめに

予算とは？

地方公共団体は、住民のみなさんから納めていただいた税金などを財源として、いろいろな事務・事業(仕事)を行っています。年度の始まる前に仕事の計画とそれに必要な経費や財源について、1年間の収支計画である予算を作成しています。

市長は、市役所の各部署から提出された、翌年度に行う事務・事業の内容と、これに伴う1年間の収入額と支出額の内容をもとに、限られた財源の中で行うべき事務・事業についての予算案を作成し、市議会へ提案します。

市議会は、提案された予算案について、さまざまな議論を重ねながら審議します。そして議会での決定を経て最終的に予算が決まります。

また、1年間のうちには、予算案作成時の計画と状況が変わることがあります。そのときには、補正予算案を作成して当初の計画変更を行います。もちろん、補正予算も議会での決定を経て決まります。

一般会計と特別会計について

一般会計は、市の仕事の中でも基本的な経費(例えば福祉や教育、道路、公園などの整備、管理などに必要なお金)についての会計(財布)であり、市財政運営の基本となるものです。

特別会計は、特定の事業を行う場合に、特定の歳入が確保され、一般会計と区別する必要があるとき(区別した方が効率的な予算管理ができるときなど)に、法律や条例に基づいて設けられます。

木津川市で設けられている特別会計は、下記のとおりです。

■国民健康保険特別会計

自営業の方や退職者などの医療費を給付する会計です。国民健康保険税が主な収入です。

■後期高齢者医療特別会計

75歳(一定の障がいのある方は65歳)以上の方の医療費を給付する会計です。後期高齢者医療保険料が主な収入です。

■介護保険特別会計

要介護(要支援)認定を受けた方の、介護給付費などを給付する会計です。介護保険料が主な収入です。

■財産区特別会計・準財産区特別会計

市町村の一部で財産を有し又は公の施設を設けているものを財産区といいます。財産区それぞれの財産収入が主な収入です。

■水道事業会計

安全でおいしい水道水を供給する事業に関する会計です。水道料金が主な収入です。

■公共下水道事業会計

水質保全・住環境の改善を図るため、下水道事業(汚水処理・施設整備)を行う会計です。下水道使用料が主な収入です。

この冊子では、一般会計の予算を中心に説明します。



©木津川市

一般会計の主な基金(市の貯金)を紹介します。

これらの基金から、目的に応じて一般会計に繰り入れ、活用します。(P3 歳入 繰入金 参照)



©木津川市

■財政調整基金

予期しない収入減少や支出増加といった、年度間の財源の不均衡を調整するための基金

■公共施設等整備基金

特定目的基金(特定の目的のために設けられた基金)のひとつで、公共施設等の整備の円滑化と促進を図るために設けられた基金

■合併算定替減対策基金

特定目的基金のひとつで、平成28年度からの普通交付税合併算定替特例措置の段階的な縮減に備えるための基金

■ふるさと応援基金

木津川市の応援のためにいただいた、ふるさと寄附金を積み立てる基金

■循環型社会推進基金

特定目的基金のひとつで、ごみの減量と再資源化を進め、次世代に豊かな自然環境を継承する事業の推進を図るために設けられた基金

令和3年度木津川市予算一覧

(単位：万円、%)

会計別		令和3年度 予算額	令和2年度 予算額	比較		
				増減額	増減率	
一般会計		3,110,000	2,829,300	280,700	9.9	
特別 会計	国民健康保険特別会計	690,755	694,566	△ 3,811	△ 0.5	
	後期高齢者医療特別会計	107,835	102,508	5,327	5.2	
	介護保険特別会計	546,668	510,142	36,526	7.2	
	旧北村旧兔並村旧里村 財産区特別会計	62	155	△ 93	△ 60.0	
	旧加茂町財産区特別会計	100	230	△ 130	△ 56.5	
	旧瓶原村財産区特別会計	913	1,795	△ 882	△ 49.1	
	旧当尾村財産区特別会計	85	155	△ 70	△ 45.2	
	旧木津町準財産区特別会計	2,291	73,756	△ 71,465	△ 96.9	
	水道事業会計	収益的収入 (税込み)	189,295	187,172	2,123	1.1
		収益的支出 (税込み)	189,295	187,172	2,123	1.1
		資本的収入 (税込み)	14,305	14,311	△ 6	0.0
		資本的支出 (税込み)	68,066	55,839	12,227	21.9
	公共下水道 事業会計	収益的収入 (税込み)	238,959	238,896	63	0.0
		収益的支出 (税込み)	238,959	238,896	63	0.0
資本的収入 (税込み)		64,578	48,479	16,099	33.2	
資本的支出 (税込み)		118,225	101,984	16,241	15.9	
特別会計小計※		1,963,254	1,967,198	△ 3,944	△ 0.2	
合計		5,073,254	4,796,498	276,756	5.8	

※水道事業会計及び公共下水道事業会計については、収益的支出及び資本的支出の額を合計しています。

一般会計歳入予算の内訳は

(単位：万円、%)

区 分	予算額	構成比
1 市税	978,242	31.5
2 地方譲与税	22,231	0.7
3 利子割交付金	920	0.0
4 配当割交付金	6,950	0.2
5 株式等譲渡所得割交付金	6,910	0.2
6 法人事業税交付金	5,200	0.2
7 地方消費税交付金	130,860	4.2
うち税率引上げ分	71,378	2.3
8 ゴルフ場利用税交付金	5,530	0.2
9 環境性能割交付金	3,100	0.1
10 地方特例交付金	21,890	0.7
11 地方交付税	587,000	18.9
12 交通安全対策特別交付金	661	0.0
13 分担金及び負担金	13,101	0.4
14 使用料及び手数料	52,080	1.7
15 国庫支出金	490,261	15.8
16 府支出金	237,877	7.6
17 財産収入	16,533	0.5
18 寄附金	3,000	0.1
19 繰入金	221,164	7.1
20 繰越金	0	0.0
21 諸収入	14,550	0.5
22 市債	291,940	9.4
歳入合計	3,110,000	100.0

1 市税 (対前年度：1億206万円、1.0%減)

市民のみなさんから市に納めていただいている税金(市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税、都市計画税)です。

市民税(個人及び法人)では、納税義務者数の増などによる増加が見込まれる一方で、新型コロナウイルス感染症の影響や法人市民税の法人税割の税率が、12.1%から8.4%に変更となることなどにより、市税全体では前年度より1億206万円減額を見込んでいます。

7 地方消費税交付金 (対前年度：9,750万円、6.9%減)

市民のみなさんがお買物をされたときなどにお支払いいただいた消費税の一部が市に交付されるしくみとなっています。国の地方財政計画などから試算しています。

地方消費税交付金のうち社会保障制度の安定した財源として活用することを目的とする税率引上げ分は、7億1,378万円を見込んでいます。

10 地方特例交付金 (対前年度：5,620万円、34.5%増)

新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、一定の条件を満たす中小事業者等について固定資産税及び都市計画税の軽減措置等が設けられたことによる減収分を補填するため交付される新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金(6,400万円)を新たに計上しています。

11 地方交付税 (対前年度：3億3,000万円、6.0%増)

国税(所得税など)の一部から、地方公共団体の財政力に応じて国から交付されるお金です。

普通交付税は、前年度の交付決定額に対し4万円減となる54億3,000万円を、特別交付税は、前年度同額の4億4,000万円を見込んでいます。

15 国庫支出金 (対前年度：8億1,641万円、20.0%増)

国から特定の事業などに対して交付される負担金や補助金です。

新型コロナウイルスワクチン接種事業に対する負担金と補助金の合計3億613万円や、城山台小学校校舎増築(Ⅱ期)及び第2体育館(ひだまりホール)建設に対する公立学校施設整備費国庫負担金(6,763万円)、木津小学校・相楽小学校の校舎改築等に対する学校施設環境改善交付金(3,987万円)などを計上しています。

19 繰入金 (対前年度：2億4,264万円、12.3%増)

他の会計や基金(市の貯金)などから受け入れるお金です。財政調整基金から12億1,446万円、公共施設等整備基金から5億2,500万円、合併算定替減対策基金から2億2,000万円、循環型社会推進基金から3,826万円を繰り入れるなどによって、事業の充実と歳入歳出の均衡を図っています。

22 市債 (対前年度：12億2,550万円、72.3%増)

大規模な事業などを行うための、国や金融機関などからの長期にわたる借入金を市債(地方債)といいます。

内水対策事業、城山台小学校校舎増築(Ⅱ期)及び第2体育館(ひだまりホール)建設事業、木津小学校・相楽小学校の校舎改築事業などの財源として、借り入れを予定しています。また、国の地方財政計画の収支不足額を国と折半して賄うために発行する臨時財政対策債は、前年度と比べ8億2,890万円増となる16億7,880万円を予定しています。

一般会計歳出予算の内訳は

歳出予算については、人件費や普通建設事業費などのように分類し、財政構造や財政運営の特質を知るために役立つ性質別と、議会費や消防費などのように分類し、行政サービスの水準や行政上の特性を知るのに役立つ目的別の分類方法があります。

■義務的経費 (対前年度: 7億8,790万円、5.9%増)

地方公共団体の歳出のうち、その支出が義務付けられ、任意に節約できない経費(人件費、扶助費、公債費)です。

クリーンセンターや教育施設の空調設備整備、学校給食センターの市債元金償還開始に伴い、公債費が対前年度3億377万円、10.3%の増となっています。

■物件費 (対前年度: 6億5,621万円、16.2%増)

需用費(消耗品費や光熱水費など)、役務費(通信運搬費や手数料など)、旅費、委託料など消費的性質の経費の総称です。

新型コロナウイルスワクチン接種委託料(2億811万円)や、児童生徒1人1台の教育用タブレット端末の年間賃借料(2億2,503万円)を計上したことなどが主な増額要因です。

■補助費等 (対前年度: 4億6,089万円、7.9%増)

市から他の地方公共団体や民間に対し、行政上の目的により交付する現金的給付にかかる経費(講師謝礼、保険料、負担金、補助金など)です。

新たに立地した企業に対する企業立地促進事業費助成金(2億5,818万円)や、市内認定こども園に対する施設型給付費(16億1,694万円)などが主な内容です。

■普通建設事業費 (対前年度: 13億2,254万円、72.0%増)

道路や学校などの公共施設の整備に要する費用です。

前年度に実施した加茂支所庁舎改修事業費や小学校・中学校トイレ洋式化事業費を全額減額する一方で、城山台小学校校舎増築事業(1億7,428万円)や、城山台小学校第2体育館(ひだまりホール)建設事業(3億8,388万円)、木津小学校校舎改築事業(2億2,691万円)、相楽小学校校舎長寿命化改修事業(1億6,667万円)、小川内水対策事業(3億8,876万円)の新規計上などが主な増額要因です。

(性質別) (単位: 万円、%)

区 分	予算額	構成比
1 人件費	535,411	17.2
2 物件費	469,724	15.1
3 維持補修費	49,606	1.6
4 扶助費	557,773	17.9
5 補助費等	630,298	20.3
6 公債費	326,083	10.5
7 積立金	9,845	0.3
8 投資及び出資金	4,063	0.1
9 貸付金	0	0.0
10 繰出金	204,596	6.6
11 予備費	6,760	0.2
12 普通建設事業費	315,840	10.2
補助事業費	71,516	2.3
単独事業費	243,474	7.9
受託事業費	0	0.0
府営事業負担金	850	0.0
13 災害復旧事業費	1	0.0
補助事業費	0	0.0
単独事業費	1	0.0
歳出合計	3,110,000	100.0

(目的別)

(単位: 万円、%)

区 分	予算額	構成比	財源内訳	
			特定財源	一般財源
1 議会費	21,022	0.7	0	21,022
2 総務費	297,427	9.6	73,993	223,434
3 民生費	1,261,534	40.6	641,442	620,092
4 衛生費	301,617	9.7	53,935	247,682
5 農林水産業費	23,338	0.7	9,197	14,141
6 商工費	44,933	1.4	1,316	43,617
7 土木費	267,083	8.6	72,604	194,479
8 消防費	122,188	3.9	2,645	119,543
9 教育費	438,013	14.1	130,278	307,735
10 災害復旧費	1	0.0	0	1
11 公債費	326,084	10.5	19,925	306,159
12 予備費	6,760	0.2	0	6,760
歳出合計	3,110,000	100.0	1,005,335	2,104,665

民生費や衛生費には、高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉、母子福祉、生活保護、国民健康保険、介護保険、年金、医療、疾病予防、健康増進などの施策(社会保障制度)を実施するための予算が含まれており、消費税率の引上げ分7億1,378万円は、そのための財源として活用します。



©木津川市

グラフでみる一般会計歳入予算の推移

自主財源と依存財源の区分でみると…

市が自主的に収入できる財源を自主財源、国や府などから得る財源を依存財源といいます。自主財源が多いほど安定した自治体運営ができるとされています。

本市の自主財源比率は40%台を推移しており、令和3年度は41.8%となりました。自主財源の大部分を占めるのは市税で、令和3年度の予算全体に対して31.5%の割合となっています。

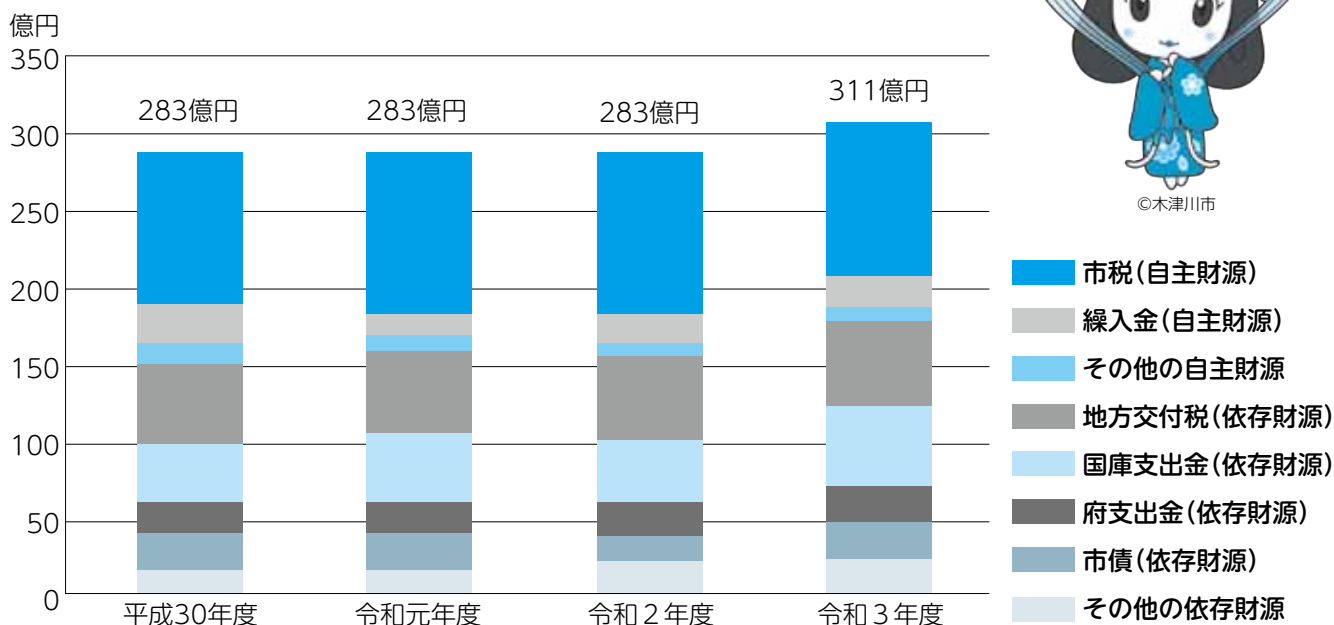
また、自主財源の中には財源不足を補う目的を含む基金繰入金が約22億円あり、予算全体に対して7.1%の割合を占めています。

自主財源のうち市税の内訳をみると…

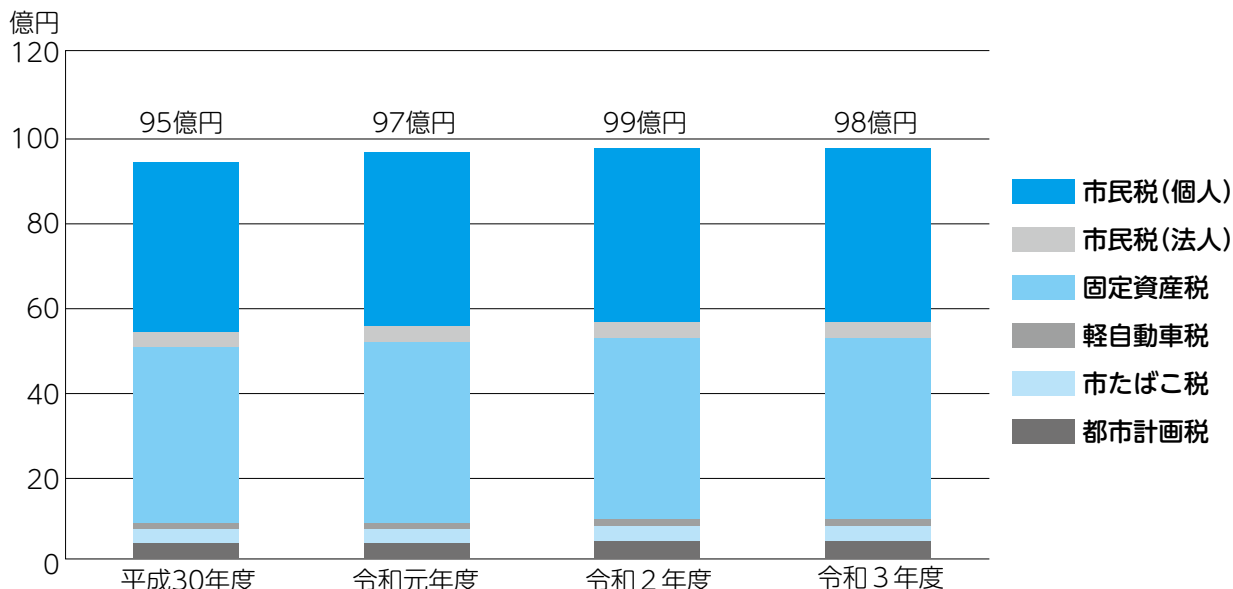
市税の内訳をみると、市民税と固定資産税が大きな割合を占めており、人口の増加や企業の設備投資などにより市税総額は増加傾向にありましたが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響等により、前年度当初予算と比べて1.0%、1億206万円の減少を見込んでいます。



自主財源と依存財源



自主財源のうち市税の内訳



グラフでみる一般会計歳出予算の推移



©木津川市

歳出予算を性質別にみると…

令和3年度は木津川市発足後、最大となる歳出総額となりました。

城山台小学校校舎や第2体育館（ひだまりホール）、児童クラブ施設の増築費などを計上している普通建設事業費が大きく増額となるほか、新型コロナウイルス感染症ワクチン接種事業費や可動式教育用コンピュータ年間賃借料を計上している物件費、認定こども園への施設型給付費や企業立地促進事業費助成金を増額計上している補助費等、増加傾向が継続している扶助費、クリーンセンター整備事業などの市債償還額が増加する公債費など、多くの費目で増額となっています。

扶助費や公債費などの義務的経費の増加は財政構造の硬直化を招く要因にもなりますので、健全な財政運営のためには注意が必要です。

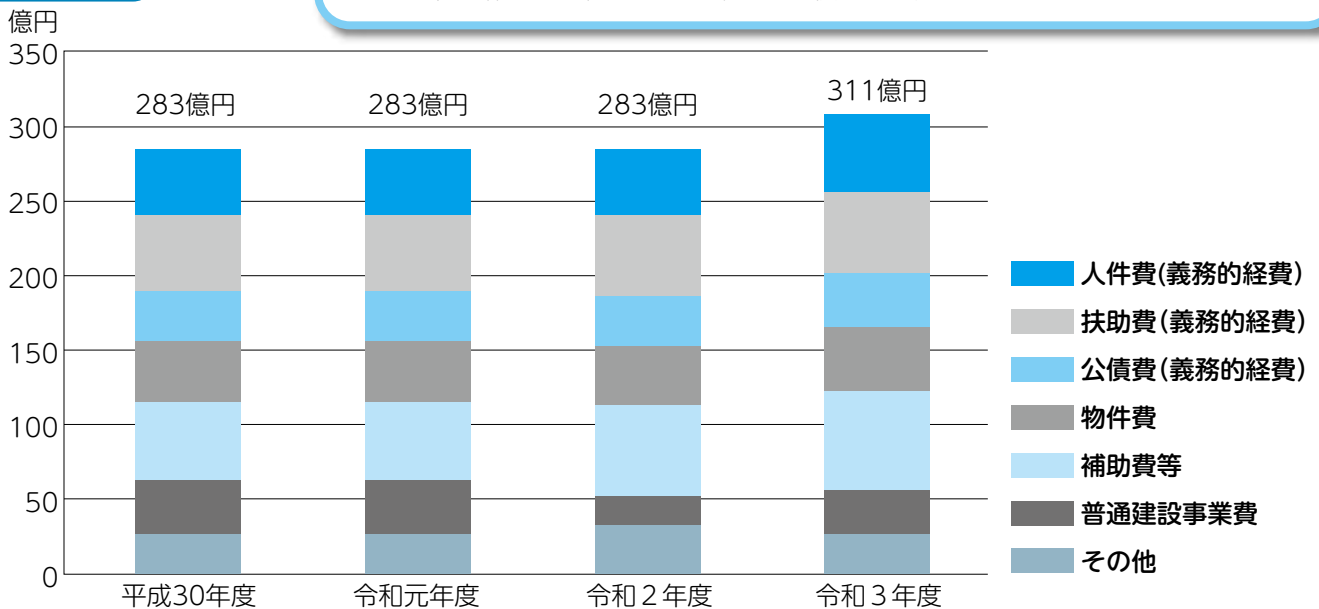
歳出予算を目的別にみると…

目的別の内訳をみると、教育費が大きく増加しています。これは、先述の城山台小学校校舎の増築費や、可動式教育用コンピュータ整備事業費を計上したことによるものです。

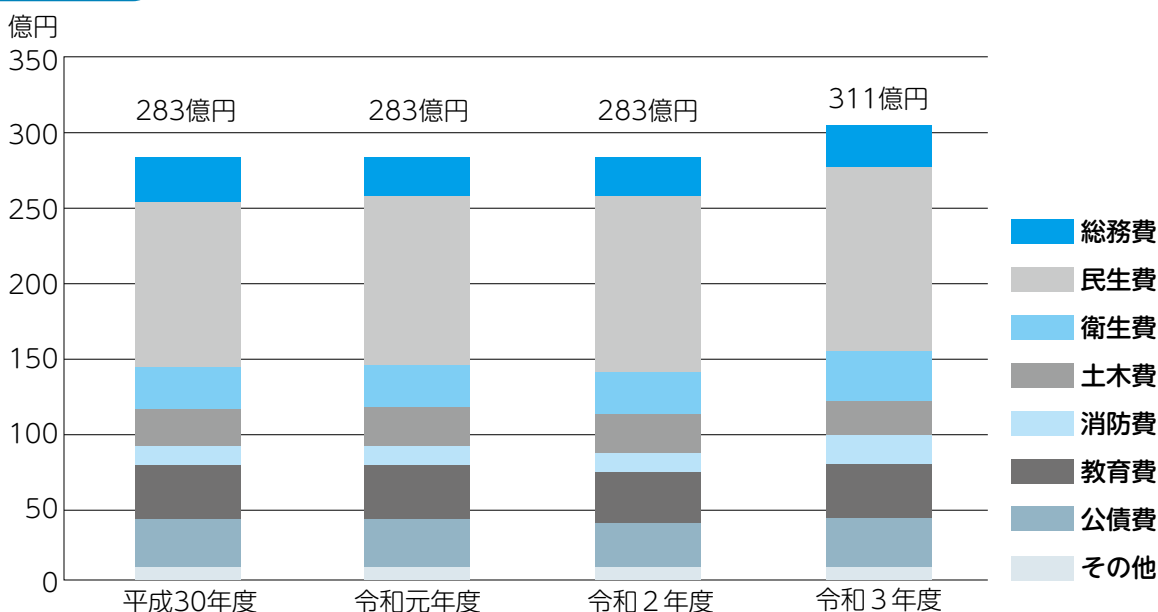
また、民生費も大きく増加しており、認定こども園への給付費の増額や、城山台児童クラブ施設増設によるものです。

その他、衛生費、商工費、土木費、公債費も増加しています。

性質別



目的別



令和3年度の主な事業

木津川市では、第2次木津川市総合計画に基づく諸施策の取組みを本格化させており、「新たな日常」の実現を念頭に、健やかに守り育てる環境と次代を担う子どもたちの教育環境施策の推進や、市民が健康・快適で安心・安全に暮らせるまちづくりの推進のために、予算を重点配分しました。

それでは、第2次木津川市総合計画の基本方針の区分に沿って、本年度の主な事業を紹介します。



©木津川市

I. とともに「学び」「喜び」「成長し」未来を生きる子どもを育むまちづくり

■子育てアプリ「きづがわいい」のリニューアル 338万円

子育てアプリ「きづがわいい」の機器更新にあわせて、子育て世代が安心して、楽しみながら子育てができる情報発信ツールの充実を図ります。

■子育て支援No.1のまちづくりを目指して 4億9,702万円

木津川市の子育て支援施策の更なる充実に向けて、保育施設の受入体制の充実を図るとともに、安心安全で安定した保育所等の運営と、より良い保育サービスの提供を進めます。

■保育コンシェルジュの配置・子育て世代包括支援センターの運営 1,228万円

保育施設や地域の子育て支援など、妊娠中から育児まで子育てにかかわる方の相談に応じる「保育コンシェルジュ」を配置しているほか、健康推進課内に設けている子育て世代包括支援センター「宝箱」で、妊娠・出産・子育ての様々な相談に対し、各種子育て支援制度を円滑に利用できるように環境づくりを進めます。

■認定こども園等に対する給付等 20億2,941万円

子どもたちの健やかな成長のため、民間認定こども園に対する施設型給付、小規模保育事業所や家庭的保育事業所に対する地域型保育給付、各種事業等に対する補助を行い、安心・安全な環境のもとでの質の高い教育・保育の確保を図ります。

■城山台児童クラブの増設 1億8,465万円

新設予定の城山台小学校第2体育館(ひだまりホール)内に、児童クラブ3教室を併設します。保育室3室、トイレ、静養室を設置し、令和4年度の供用開始を目指します。

■妊産婦健康診査 5,948万円

出産までの定期健康診査にかかる健診費用について、基本となる健診と子宮頸がん検査、血液検査、超音波検査などの追加健診分の助成を行います。また、令和3年度からは、出産後の産婦についても健診費用の助成を行い、疾病や産後うつを早期発見を図ります。

■城山台小学校児童急増対応の施設整備 5億9,047万円

校区児童数の増加に対応するため、令和3年度に開設したふたば学舎のⅡ期増築工事に着手します。また、さまざまな教科活動や催し、遊びの場としても活用を予定している第2体育館(ひだまりホール)の建設や、中庭を運動ができるスペースに改修するなど、児童の安心・安全な教育環境の整備を行います。

子育て世代包括支援センター「宝箱」とは…

母子健康手帳の交付時に、保健師等が妊婦さんと面接して、妊娠から出産までのプランを提案します。

妊娠・出産・子育てに関する様々な相談に応じ、安心して妊娠期から子育て期までを過ごせるように支援していますので、お気軽にご相談ください。



完成した城山台小学校校舎

■木津小学校と相楽小学校の校舎改築等に向けて 4億1,852万円

児童の安全確保と安心して学校生活を送れるよう、校舎の改築や長寿命化改修に向け、本年度は仮設校舎の設置や老朽化した校舎の解体などを行います。

■上粕小学校と城山台小学校に学校運営協議会を設置 9万円

地域と共により良い学校運営に取り組むため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第47条の5に基づく学校運営協議会を設置します。

■小中学校の在り方検討委員会 148万円

子どもたちにとって安心安全で良好な教育環境を整えるなど、今後の市立小中学校の在り方を検討する委員会を設置します。

■教育用タブレット端末の通信環境追加整備等 3億229万円

国の推進するGIGAスクール構想の実現に向けて、令和2年度に整備した児童生徒1人1台の教育用タブレット端末や校内通信ネットワークの追加整備を進め、また個別最適化された学びを実現するためにAIドリルを導入します。

■ICT教育の推進 8,349万円

児童生徒の学習意欲を引き出し創造力や表現力などを養うため、小中学校の授業で電子黒板やデジタル教材を活用します。



リモートでの授業風景



教育用タブレット端末

Ⅱ. 誰もが生き生きと、生涯元気で暮らせるまちづくり

■生活保護・生活困窮者自立支援 8億9,534万円

生活に困っている方々が健康で文化的な最低限度の生活ができるよう経済的援助を行うとともに、自立した生活ができるように包括的な相談支援や就労支援等を実施します。

■高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施 1,875万円

高齢者の健康維持と介護予防に向けた事業を一体的に実施することで効果的に事業を展開し、高齢者の生活の質を向上させ、健康寿命の延伸を図ります。

■地域密着型サービス等整備助成 4,065万円

事業所が実施する施設改修等に対する国の支援策の実施に伴い、市内事業者が行う介護人材確保のための職員宿舎整備や感染症拡大防止対策簡易陰圧装置の設置に対して補助金を交付します。

■障害福祉サービス費・障害児通所サービス費 18億2,805万円

障がいのある方が、地域社会で安心して自立した日常生活・社会生活を営むことができるよう、各種の支援を行います。

■共同浴場の改修(いずみ湯、やすらぎの湯) 5,146万円

共同浴場の老朽化が進行しているため、やすらぎの湯では屋根や外壁、脱衣室等の改修を行います。また、いずみ湯でも改修実施に向けて設計を行います。



改修予定のやすらぎの湯

■第2次すこやか木津川21プランの策定 401万円

健やかで心豊かな生活の実現と地域に根差した健康づくりを推進していくため、幅広い世代の健康づくりに取り組んでいく具体的な目標を定めるなど、令和2年度に市民を対象に実施したアンケート結果を分析し、10年間の計画策定に取り組みます。

■新型コロナウイルス感染症ワクチン接種 3億2,521万円

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の定める優先順位に従い、市民にワクチン接種を実施します。



ワクチン接種の予行演習の様子

■風しん感染症拡大防止対策の追加措置 1,181万円

風しん抗体保有率の低い世代(昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれ)の男性を対象に、令和元年度から3年間で抗体検査・予防接種を実施し、風しん感染症の拡大を防止します。令和3年度が最終実施年度となります。

■総合がん検診 1億2,569万円

肺がん、胃がん、大腸がん、前立腺がん、乳がん、子宮頸がんの検診を行います。

■城址公園の休憩所等の整備 6,126万円

多目的グラウンドやテニスコートなどを備えた、城山台地域にある城址公園に休憩所やトイレを増設します。

■社会教育施設の改修・長寿命化 6,561万円

老朽化が進む中央図書館の長寿命化改修にかかる設計や、加茂文化センターホール等の空調設備の改修、劣化がみられる西部交流会館駐車場の改修と駐車スペースの拡大などを行います。

Ⅲ. 一人ひとりが認め合い、力を発揮できるまちづくり

■木津人権センターにかかる施設整備計画の検討 250万円

木津人権センターにかかる今後の施設整備計画の検討を行います。

■議会のICT化推進 690万円

議会においてペーパーレス会議を推進するため、タブレット端末の導入や、議場のWi-Fi環境整備などを行います。



ICT化を進める議会

■市制15周年記念事業 210万円

令和4年3月12日で市制15周年を迎えるにあたり、市内外へのアピールと今後の木津川市の発展を期するため、市制15周年記念事業を実施します。

■移住促進事業 620万円

木津川市加茂町瓶原地区が移住促進特別区域に指定されたことに伴い、地域団体等が行う移住者受入体制の整備や移住者に対する空家改修などの移住促進事業に対し、補助を行います。

Ⅳ. 人・資源・立地を活かし、未来を拓く産業のまちづくり

■スマート農業の導入支援など 556万円

京都府のスマート農林水産業実装チャレンジ事業を活用し、スマート機能を搭載した農業機械の導入を支援します。

■市内産農産物の情報発信やブランディング推進などの地域農業活性化事業 82万円

市内の農産物等の地域農業を支援するため、市内商業施設や学校給食での農産物取扱いの機会を図り、地産地消やブランド力など地域の魅力の強化を推進します。

■ほ場整備の推進 330万円

ほ場整備事業実施に向けた話し合いを市内各集落で継続して取り組むとともに、京都府内ではほ場整備事業に取り組んでいる先進地での視察研修を行います。また、加茂町高田地区での取組推進のため、区画割やイメージ図作成等を行います。

■森林経営管理制度対象人工林調査 878万円

林業の成長産業化と森林資源の適切な管理の両立を図ることを目的に、森林経営管理制度が開始され、令和3年度は昨年度にデータ収集及び分析した市内森林資源情報データを活用し、森林所有者に対して今後の経営意向の確認と現地調査及び境界調査を実施します。

■企業・研究施設の誘致など 2億5,818万円

市内に新たに事業場を設置する企業に対し、助成金を交付することで企業立地を促進し、地域経済の活性化及び雇用の創出を図っています。本年度は10社に対して助成します。

■産業競争力強化支援補助金 340万円

市内産業の発展と持続性を確保するため、展示会への出店や競争力の強化、販路の拡大に取り組む事業者に対し、補助金を交付します。

■中小企業融資制度利子補給事業補助金 253万円

京都府中小企業融資制度により融資を受けた企業を対象に、1年間の利子補給金を交付し、中小企業の支援を行います。

■木津川アート 945万円

今回のテーマは木津川アート2020で延期となった「回る帰る(かいき)」とし、令和3年10月31日から11月14日の期間、加茂町の瓶原地域で行います。



INTER-WORLD/Over The Mountains,2018,奥中 草人
木津川アートの作品

■「お茶の京都」関連事業 726万円

京都府南部地域では府域の均衡ある発展を実現するため、「お茶の京都構想」に基づき山城地域の市町村や各団体との協働による「お茶の京都DMO協議会」に参画し、「お茶」をテーマとした地域活性化に向けた取組としてライトアップイベントなどの観光誘客イベントを開催します。

■学研木津東地区のまちづくりへの支援 2,081万円

地権者の意向を踏まえながら土地利用を検討し、主として、文化学術研究施設や研究開発型産業施設などの集積を図る区域などとするとともに、良好な環境の創出を誘導するエリアとしての土地利用を検討します。

■文化財保存活用地域計画の策定 290万円

平成30年度から4か年事業として実施している文化財保存活用地域計画の計画策定完了に向け、取組を進めます。

■恭仁宮跡史跡指定地の公有化 1,484万円

史跡の保全と活用のため、史跡恭仁宮跡の公有化を進めます。

■史跡椿井大塚山古墳の崖面防災工事 1,404万円

史跡椿井大塚山古墳の墳丘上の民家に近接する法面の保護工事に着手し、史跡の保全と住民の安全確保を図ります。



「お茶の京都」によるイベント

■史跡高麗寺跡整備 432万円

高麗寺跡を史跡公園として活用していくため、総合案内板の設置や整備事業報告書の刊行などを行い、事業完了を目指します。

V. 災害などから市民を守り、安心・安全に暮らせるまちづくり

■特殊詐欺等防止対策機器購入費補助 10万円

特殊詐欺の被害を防ぐため、対策機器を購入した市民を対象に補助金を交付します。

■木津人権センター及び木津児童館の耐震補強等改修 2,982万円

耐震診断結果を踏まえ、玄関庇の改修や物入等の撤去、屋外階段の改修工事等、木津人権センター及び木津児童館の耐震補強工事を実施します。

■ため池の劣化状況調査、老朽ため池の改修など維持管理 1,883万円

防災重点農業用ため池の防災工事の必要性を調査し、今後の対策を検討します。また、梅谷地区のため池改修事業を実施する京都府へ負担金を支払います。

■橋りょうの点検修繕 6,840万円

「橋りょう長寿命化修繕計画」に基づく2巡目定期点検(近鉄線跨線橋3橋及び一般橋115橋)の実施や、点検調査により早期補修が必要となった、井関川に架かる小寺橋及び大正橋の補修工事を行います。

■貝鍋川の改修 3,994万円

京都府による赤田川の改修に伴い、近接する貝鍋川において必要となる箇所改修工事を行います。

■小川内水対策事業 3億9,876万円

小川流域及び反田川流域の一部は地形的に低く浸水被害が過去に発生していることから、内水被害の軽減を図るため排水ポンプ場の築造に向けて用地の確保を行うとともに、木津小学校付近の排水路への排水ポンプ設置に向けて設計を行います。

■小型動力ポンプ付き積載車の購入 770万円

火災に備え、小型動力ポンプと積載車それぞれ1台の更新を行い、初期消火力の向上を図ります。

■想定浸水深表示ラッピング 97万円

市役所周辺の電柱に想定浸水深をラッピングで明示することにより、水災害への防災意識向上を図ります。

■防災倉庫の設置 110万円

自主防災組織が設立された城山台地域に防災倉庫を設置します。

■防災士養成講座の開催 384万円

地域防災力の強化を図るため、新たに防災士62名の養成に取り組めます。



防災士養成講座



想定浸水深の表示

VI. 快適で住みよい生活環境と、豊かな自然に恵まれたまちづくり

■JR奈良線の複線化に向けて 3億6,139万円

JR奈良線複線化のため、土木・軌道工事、電気設備工事等に対する費用負担を行います。

■コミュニティバスの運行・地域公共交通の活性化と利用促進 1億784万円

交通空白地域の解消を目的としてコミュニティバスを運行します。また、使いやすく満足度の高い公共交通を目指し、木津川市地域公共交通総合連携協議会において、公共交通日よりバス時刻表(のるなび)の作成など、利用促進を図ります。



木津川市コミュニティバス

■第2次環境基本計画の策定 40万円

木津川や里地里山などの豊かな自然環境を次世代に守りつなげていくため、令和3年度から10年間の第2次環境基本計画を策定し、自然環境を適切に保全するとともに、自然と共生できる持続可能なまちづくりに取り組みます。

■COOL CHOICE普及啓発 500万円

地球温暖化対策のための国民運動であるCOOL CHOICEに賛同し、市民や事業者等と連携して持続可能な脱炭素社会づくりに向けた取組を行います。

■循環型社会の推進 3,826万円

家庭系可燃ごみ有料指定袋制による手数料収入を積み立てた循環型社会推進基金を活用し、ごみ分別アプリの改修や不法投棄監視カメラの設置、市民提案型ごみ減量活動等補助金の交付など、更なるごみの減量・リサイクルを促進します。

■空家対策 131万円

「木津川市空家等及び空住戸等の適切な管理に関する条例」を令和3年4月1日に施行し、これに基づき空家等又は空住戸等の倒壊等による危険を回避するための緊急安全工事費用を計上しています。

■広域道路「城陽井手木津川バイパス」の整備促進 1,947万円

令和2年度から実施している関連地域の地籍調査を進め、城陽井手木津川バイパス事業の早期完成に向けて取り組みます。

■市道の舗装補修・道路改良 4,737万円

路面性状調査の結果等に基づき、老朽化の著しい市道の舗装修繕工事を行います。また、市道の路面性状調査を行い、道路舗装長寿命化修繕計画の見直しの基礎資料とします。その他にも、安全対策を中心とした道路改良を行います。

■木津内田山線(木津高校アクセス道路)の整備 2,119万円

木津内田山線道路整備により、歩行者の安全性確保と利便性の向上、緊急車両の通行確保を図ります。令和3年度での完成を目指します。

■木津中ノ川線(梅谷地内)の道路改良 2,836万円

木津中ノ川線(梅谷地内から木津市街地、国道24号へのアクセス道路)の車道の拡幅と歩道の整備を行い、歩行者及び自動車等の安心・安全な通行確保を図ります。

■木津川台駅前線の整備 8,553万円

木津川台地域と近鉄木津川台駅のアクセス機能向上のため、府道八幡木津線とJR学研都市線を上越する横断歩道橋「木津川台駅前線」を整備します。本年度は、用地購入や橋脚の築造工事に着手します。



整備中の木津内田山線

■市営住宅清水団地の建替えに向けて 1,675万円

木津川市営住宅ストック総合活用(長寿命化)計画に位置付けられている清水団地の建替え事業の基本計画や基本設計を作成します。

Ⅶ. 効果的・効率的な行政運営と市民に開かれたまちづくり

■本庁舎の外壁等の改修 1億3,959万円

外壁からの雨水侵入防止等、庁舎の長寿命化を図るため、市役所本庁舎の外壁等改修工事を実施します。

■まち・ひと・しごと創生総合戦略事業 2,072万円

「地方版総合戦略」に位置付けられた、地方公共団体の自主的・主体的で先導的な取組みを支援するための制度である、国の地方創生推進交付金を活用し、次の事業を実施します。

◇あなたとともに「心やすらぐ地域の暮らし」を ～みんなが主役の地域振興事業～

お茶の京都地域の観光地域づくり関連組織や団体等と幅広く連携し、お茶の京都や茶文化の魅力を情報発信します。

また、山背古道推進協議会では、専用アプリを活かしたイベントの実施や山背古道のウォーキングと謎解きラリーを実施し、沿線振興エリア内での消費喚起などを行います。

◇「子育て、子育てにやさしい」京都創生プロジェクト事業

子育て世代が安心して、楽しみながら子育てができる支援の充実を図るため、それぞれの事情にあった子育てに関する情報が受け取れる子育てアプリのリニューアルを実施します。

◇アート&クラフト市場の活性化と文化観光のコラボによる文化芸術産業創生事業

市の保有する豊かな自然環境や歴史・文化の中に、現代アートを取り入れ、市の新たな魅力を発信する「木津川アート」を開催します。

◇首都圏人材京都還流促進事業

首都圏からの移住希望者と企業等とのマッチングの促進を図るため、移住者に支援金を給付することにより、U・I・Jターンによる移住者の創出を図ります。

■RPAの導入 537万円

導入済みの8つの業務に加え、新たな業務にRPAを導入し、定型業務の負荷軽減と効率化を図ります。

RPA(Robotic Process Automation)とは…

「RPA」とは、デスクワーク(主に定型作業)を、パソコンやサーバ上にあるソフトウェア型のロボットが代行・業務自動化を実現するものです。

■オンライン申請ツールの導入等 113万円

市民及び職員向けの手続きをオンライン化することで、市民の利便性向上と職員の業務効率化を図ります。

■テレワークの導入等 445万円

令和2年度に構築したテレワーク環境を活用し、業務継続と働き方の改革を図ります。

■書かない窓口の導入 2,462万円

住民異動や各種申請書発行に伴う提出書類の自筆記載等を省略し、各手続の効率化及び待ち時間の短縮を図ることで市民の負担を軽減するとともに、市民サービスの向上を図ります。



イオンモール高の原のマイナンバーサービスセンター

■マイナンバーカードの交付推進 8,612万円

イオンモール高の原にマイナンバーサービスセンターを開設し、申請受付や申請サポートの実施、夜間や休日の交付窓口の開設など、マイナンバーカードの普及促進に取り組みます。また、マイキーIDの設定や国が実施するマイナポイント事業の申込等の設定についても支援します。

■奈良市との広域連携 647万円

奈良市との連携・協力に関する協定に基づき、木津川市民も奈良市立北部図書館が利用できるようになっていきます。また、令和3年4月1日から奈良市電子図書館も利用できるようになりました。

特別会計への繰出金など

■特別会計への繰出金と公営企業会計への負担金・出資金

国民健康保険特別会計	4億6,336万円
後期高齢者医療特別会計	1億8,844万円
介護保険特別会計	7億8,720万円
公共下水道事業会計	8億1,069万円
水道事業会計	4,818万円

■一部事務組合などへの負担金

相楽郡広域事務組合 (し尿処理、休日応急診療所、消費生活センターなど)	1億3,624万円
木津川市精華町環境施設組合 (環境の森センター・きづがわの運営管理など)	3億 544万円
後期高齢者医療広域連合	6億2,652万円
相楽中部消防組合	10億8,586万円
京都山城総合医療センター	5億6,743万円
介護老人保健施設やましろ	5,361万円
広域連合京都地方税機構	6,107万円

都市計画税に関する事業



©木津川市

都市計画税は、市街化区域内にある土地や家屋にかかる税金で、都市計画事業に要する費用に使われるものです。都市計画事業とは、道路、公園、下水道などの施設整備や市街地開発です。税率は上限0.3%ですが、木津川市では0.15%としています。

令和3年度の予算で都市計画税に関する事業は下記のとおりです。都市計画事業の実施に必要な一般財源10億1,529万円のうち、都市計画税によって4億2,510万円をまかなう予定です。

(単位：万円)

事業の内訳	予算額
地区計画道路整備事業	27
木津東地区まちづくり支援事業	1,957
公共下水道事業会計負担金	81,069
都市計画事業に充当した市債の償還金	19,128
歳出合計	102,181

(単位：万円)

財源の内訳	予算額
国庫支出金	652
市債	0
一般財源	101,529
うち都市計画税	42,510
歳入合計	102,181

ナント・なら・ずっと!

NANTO 南都銀行

木津支店・上狛支店・加茂支店
ガーデンモール出張所

食と地域のパートナー
JA 京都やましろ

木津支店 TEL:0774-72-1771
山城支店 TEL:0774-86-2276
加茂支店 TEL:0774-76-2063

関西みらい銀行
KANSAI

木津支店

りそなグループアプリ
様々なお取引が
スマホで完結

木津川市木津駅前1丁目1番
TEL(0774)72-0621

ダウンロードはこちら(無料)

市民ひとりあたりの予算額

本年度の予算額を一般家庭の生活費に例えて紹介します。



©木津川市

令和3年度の一般会計予算を市民ひとりあたりにすると、約39万2千円のお金になり、前年度予算（約36万1千円）と比べて約3万1千円分、予算規模が増大しました。
市民ひとりあたりの支出では、家の修繕・増改築費にあたる普通建設事業費が増えている一方、子どもへの仕送りにあたる繰出金や、貯金にあたる積立金が減っています。
市民ひとりあたりの収入では、支出の増加の割に給与が1千円しか増えておらず、親からの仕送りやローンの借入に頼っている状況です。
家計の収入のうち最も大きな割合を占める市税では、左下の表のとおり、市民ひとりあたりの市税は減少していることがわかります。

(単位：円)

市民ひとりあたりの収入 (歳入)	令和3年度	令和2年度
給与 (市税、各種譲与税、交付金など)	235,388	234,269
うち消費税率引上げによる 地方消費税交付金の増分	9,005	9,393
親からの仕送り (国庫・府支出金など)	92,242	79,838
ローンの借入 (市債)	36,832	21,602
貯金からの引出し (繰入金・繰越金)	27,903	25,111
合計	392,365	360,820

(単位：円)

市民ひとりあたりの市税	令和3年度	令和2年度
市民税(個人)	52,306	53,382
市民税(法人)	4,007	5,405
固定資産税	55,958	55,767
軽自動車税	2,011	2,156
市たばこ税	3,772	3,839
都市計画税	5,363	5,508
合計	123,417	126,057

令和3年4月1日現在の木津川市全人口 79,263人

令和2年4月1日現在の木津川市全人口 78,413人

(単位：円)

市民ひとりあたりの支出 (歳出)	令和3年度	令和2年度
食費 (人件費)	67,549	65,980
医療費、学費など (扶助費)	70,370	67,260
光熱水費、日用品費 (物件費)	59,261	51,535
子どもへの仕送り (繰出金)	25,812	30,792
家の修繕・増改築費 (普通建設事業費など)	46,106	29,622
ローンの返済 (公債費)	41,139	37,711
町内会費、サークル活動など (補助費等)	79,520	74,504
貯金 (積立金など)	2,608	3,416
合計	392,365	360,820

※金額は、令和3年度と令和2年度の予算額を各年の4月1日現在人口で割ったものです。

令和3年度木津川市予算のあらまし

発行 令和3年6月 木津川市役所総務部財政課
 電話番号 0774-72-0501 (代表)
 0774-75-1202 (直通)
 E-mail zaisei@city.kizugawa.lg.jp

京銀アプリで 詳しくはコチラ

口座開設
来店不要で口座開設！
スマート通帳へ切替
これからはスマホが通帳！

アプリで残高照会・入出金明細もすぐわかる♪
離れない銀行

京都銀行 木津支店 TEL.0774(72)2211

これからも・いっしょ・なら・ワクワク

奈良信用金庫
ならしん 検索

当金庫のキャッシュカードで当金庫ATMをご利用の場合、ATM入出金手数料が終日無料！

木津川梅美台出張所 ☎0774-72-4411

一緒にうれしい On Your Side

みなさまのすぐとりに京都中央信用金庫がいます。

京都中央信用金庫

木津支店 木津支店 榎倉出張所
☎0774(72)5151 ☎0774(72)5151
加茂町支店 山田川支店
☎0774(76)2345 ☎0774(72)7111